

**修学旅行歴史・文化探究学習プログラム造成支援業務委託契約に係る  
企画提案競技実施要領**

**1 業務名**

修学旅行歴史・文化探究学習プログラム造成支援業務

**2 業務の概要、業務の目的、業務期間、業務の内容**

別紙「仕様書」のとおり

**3 予算規模（契約上限額）**

787千円（消費税及び地方消費税額を含む）

※ただし、この金額は契約時の予定価格を示すものではないことに留意すること。

**4 企画書の記載内容**

以下の項目について、別添の仕様書を満たす内容とし、できるだけ詳細に記載するものとする。なお、提案にあたっては、「6 企画書の選定」(2)に記載している内容が明確になるよう作成すること。

**(1) 基本的な考え方**

①提案の背景（近年の修学旅行の探究学習プログラム及び本市の歴史・文化を活用したプログラム造成の必要性）

②提案全体の狙い

**(2) ワーキンググループ**

①プログラム案の作成数

②メンバーの選定案

③ワーキンググループ（全3回）の構成

④探究学習プログラムのワークシートの企画案

**(3) モニターツアー**

①モニターツアーの実施数

②モニターの募集方法

③実現可能なツアー行程の作成及び市や提案者等との調整方法

④モニターツアー実施後の検証方法

**(4) 歴史・文化探究学習プログラム造成支援**

①プログラム造成数

②ワーキンググループ及びモニターツアーの検証を踏まえた造成支援の実施と支援体制

③プログラムの造成に向けた具体的なフォローアップの方法

**(5) 独自提案**

**(6) 実施スケジュール**

※業務期間は契約締結の日から令和7年3月31日(月)まで

**(7) 実施体制**

※責任者等の役職・氏名・経歴など

※ワーキンググループにて講師を招聘する場合は実績も明記

※業務の一部を再委託する場合も詳細を明記

**(8) 費用見積**（次の①～④に分けて記載し、それぞれ詳細に内訳を明示。合計金額は「3 予算規模（契約上限額）」の範囲内）

- ①ワーキンググループ開催に係る経費
- ②モニターツアー実施に係る経費
- ③プログラム造成に係る経費
- ④一般管理費
- ⑤消費税

## 5 企画書の留意事項

### (1) 形式

A 4 版、縦、横書き、カラー

※両面・片面の制限なし、ページ数は最大 7 ページまで

※書類はステープルや製本テープで留めず、クリップ留めで提出

※企画書の表紙に、宛名「鹿児島市長」、タイトル「修学旅行歴史・文化探究学習プログラム造成支援業務企画書」、提出年月日を記載

### (2) 企画案数

提出業者 1 者につき 1 案

### (3) 提出部数

正本 1 部、副本 10 部

※副本には、企業名、所在地、社章、写真、画像等の企業名が分かるものは記載しない。

### (4) 提出期限

令和 6 年 7 月 22 日（月）正午まで（必着）

### (5) 提出先

〒 8 9 2 - 8 6 7 7

鹿児島市山下町 1 1 番 1 号

鹿児島市観光戦略推進課推進係（みなと大通り別館 3 階）

電話 0 9 9 - 2 1 6 - 1 3 4 4

### (6) 提出方法

直接持参又は郵送（電子メール及びファックスによる申込みは、受け付けないものとする。）

※土・日曜日及び休日を除く午前 8 時 30 分から午後 5 時 15 分まで（正午から午後 1 時まで  
の時間を除く。）

ただし、7 月 22 日（月）は午前 8 時 30 分から正午までとする。

### (7) その他

企画書の提出に要する一切の費用は提案者の負担とする。提出された書類等は原則として返却しない。

## 6 企画書の選定

- (1) 企画書提出後、選定委員会（書類審査）で選定し、各提出業者にその結果を通知する。なお、選定委員会が一定の基準に達しないと判断した場合、全ての企画を採用しないことがある。
- (2) 選定委員会において、基本的な考え方、ワーキンググループ、モニターツアー、歴史・文化探究学習プログラム造成、独自提案、実施体制及びスケジュール、経費の妥当性などの優劣を審査する。
- (3) 選定結果に異議申立ては一切認めないものとする。
- (4) 業務の実施にあたっては、鹿児島市と十分協議して進めることとし、企画案に関する必要な修正については必ず応じること。

## 7 業務の委託

検討委員会で選定された企画書の提出者に対し、地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の2第1項第2号に基づき、当該業務を委託する。（随意契約）

## 8 企画提案競技日程

以下の日程で行うこととする。なお、予定とあるものはおおむねの日程を示すものである。

内 容	日時等
(1) 告示	令和6年6月28日（金）
(2) 質問受付期限	令和6年7月2日（火）正午
(3) 質問回答	令和6年7月4日（木）（予定）
(4) 参加申込書提出期限	令和6年7月9日（火）正午
(5) 参加資格決定通知	令和6年7月11日（木）（予定）
(6) 企画書提出期限	令和6年7月22日（月）正午
(7) 書類審査	令和6年7月30日（火）（予定）
(8) 選定結果通知	令和6年7月31日（水）（予定）
(9) 委託契約	令和6年8月上旬（予定）

## 9 質問の受付及び回答

### (1) 質問方法

質問内容を質問書（様式5）に記載し、件名を「企画提案競技に関する質問」とし、電子メールで送信すること。

### (2) 質問受付期限

令和6年7月2日（火）正午まで（期限厳守）

### (3) 質問先

メールアドレス：kan-suishin@city.kagoshima.lg.jp

### (4) 質問回答

電子メールでの質問への回答は、仕様書等の追補とみなし、質問内容とその回答を令和6年7月4日（木）までに、質問者に電子メールで回答したうえで、鹿児島市ホームページに掲載する予定である。

## 10 無効となる提案

- (1) 企画提案競技に参加する資格が認められない者の行ったもの
- (2) 本実施要領に違反しているもの又は適合しないもの
- (3) 提出書類に虚偽の内容が記載されているもの
- (4) 見積書において「3 予算規模（契約上限額）」に示した金額を上回る提案を行ったもの
- (5) その他、審査や評価の公平さに影響を与える行為があったと認められる者の行ったもの

## 11 その他留意事項

- (1) 提出期限までに提出書類が提出されなかった場合は、参加資格を失う。
- (2) 提出書類の作成及び提出など、企画提案競技に係る一切の費用は、提案者の負担とする。
- (3) 提出された資料は、返却しない。
- (4) 鹿児島市は提出された資料について、業者の選定以外に提案者に無断で使用しない。

- (5) 提出された資料について、鹿児島市情報公開条例に基づく開示請求があった場合は、不開示情報を除いた情報を公開することがある。
- (6) 選定された企画提案書の企画提案をそのまま採用とするわけではない。
- (7) 提出期限以降における提出書類の差替え及び再提出は認めない。
- (8) 審査書類提出から契約締結までの間に、参加資格要件に該当しなくなった場合は、失格とする。
- (9) 企画提案競技において虚偽又は不正があったと鹿児島市が認めた場合は、失格とするとともに、指名停止の措置を行うことがある。